

水辺の観察

-川の中の生き物を調べてみよう-

はじめに

川の中には水の汚れに応じていろいろな生き物がすんでいます。そのため、どんな生き物がいるのかを調べれば、その川の環境のようすを知ることができます。

このパンフレットは、川の中で生活している虫などの生き物から、水の汚れを調べる方法をまとめています。

このパンフレットを用いて、身近な川の様子を調べてみましょう。

調査の方法

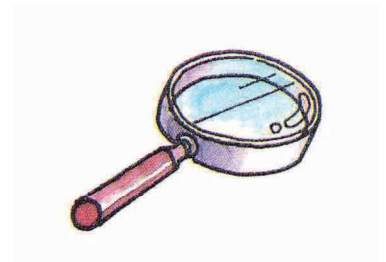
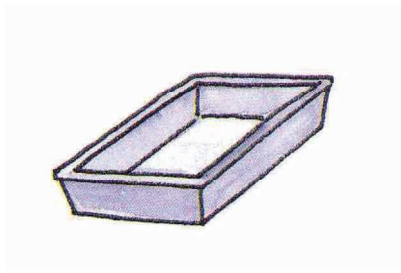
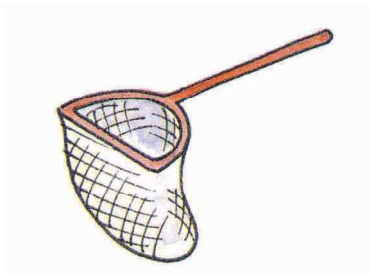
1) 調査に適した場所

- ・水の深さがひざくらいまでのところ
(深みがある危険なところはさけましょう)。
- ・川の底にミカンからスイカくらいの石の多いところ。
- ・水の表面が「波立つ」くらいの流れのあるところ。



2) 調査に必要な道具

- ・タモ網
- ・バット (底が白くて平らな容器)
- ・虫めがね



3) 生き物 (虫など) のとり方

- ・川の上流側に向けて網をたてます。
- ・網の前の石などを手や足で動かして、生き物を網の中に流し入れます。
- ・網の中の生き物をバットにとります。

- ・網がない場合には、川底の石を静かに持ち上げてバットにいれ、石の表面にいる生き物をとります。
- ・岸ぎわの植物のあるところにも色々な生き物がいます。



なるべくいろいろな種類の生き物をつかまえましょう！

この記録表は、こどもエコクラブの普及・支援のためにいただいた寄附金を活用して作りました。(「こどもエコクラブ」で検索)

福岡県

4) 記録の仕方

とれた生き物の中には、見た目のよく似たものがあります。生き物の名前を調べるときは、下敷きを参考にして決めましょう。名前がわかったら、下の記録表に○を記入します。その他の生き物や川で気づいた点なども、あわせて記録しておきましょう。

5) 水の汚れの判定

とれた生き物の点数を合計し、合計点数を種類数でわって、平均点数を計算します。平均点数が高いほどきれいな水ですが、大まかな目安としては次の値を参考にしてください。

平均点数が 3.5以上だったら (Ⅰ) きれいな水
 2.5-3.4だったら (Ⅱ) やや汚れた水
 1.5-2.4だったら (Ⅲ) 汚れた水
 1.4以下だったら (Ⅳ) 大変汚れた水

観察日 年 月 日 学年 年 組 名前

調査地点1：河川名 (観察地点名)

調査地点2：河川名 (観察地点名)

生き物の名前	点数	地点1	地点2	生き物の名前	点数	地点1	地点2
チラカゲロウ科	5			ヒラタドロムシ科	4		
ヒラタカゲロウ科	4			ホタル科	4		
コカゲロウ科	3			ガガンボ科	4		
マダラカゲロウ科	4			赤いユスリカ	1		
カワカゲロウ科	3			その他のユスリカ	3		
モンカゲロウ科	4			プラナリアの仲間	4		
カワトンボ科	5			カワニナ科	4		
ムカシトンボ科	5			モノアラガイ科	2		
サナエトンボ科	4			サカマキガイ科	1		
オニヤンマ科	3			シジミガイ科	3		
オナシカワゲラ科	5			イトミミズの仲間	1		
カワゲラ科	5			ヒルの仲間	2		
ナベブタムシ科	4			ヨコエビ科	5		
ヘビトンボ科	4			ミズムシ科	2		
ヒゲナガカワトビケラ科	5			サワガニ科	5		
シマトビケラ科	3			種類数			
ナガレトビケラ科	5			合計点数			
携帯性トビケラの仲間	5			平均点数			

川で気がついたこと

水辺の観察 令和2年3月 発行

編集 福岡県保健環境研究所 環境生物課
 発行 福岡県環境部環境政策課・環境保全課

より詳しく知りたい方は→

川の生き物観察ガイドブック-増補改訂版-

<http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/seibutsu/index.html>